

各年齢における注意事項

| | 社会保険 | 雇用保険 |
|-----|--|---|
| 40歳 | <p>●介護保険料徴収開始</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">満40歳に達した日（誕生日の前日）が属する月より 例）2/15生まれ → 2月分</p> | |
| 60歳 | <p style="text-align: center;">○60歳～65歳未満の在職老齢年金 (再雇用 賃金低下時)</p> <p>●標準報酬月額の変更（60歳以上）</p> <p>退職→（1日も間をあげず）再雇用 同日得喪（資格喪失・資格取得）</p> <p>→→雇用継続給付→ 年金との調整</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メリット：取得の月から給与に応じた保険料 在職老齢年金への反映が早まる ・デメリット：傷病手当金受給中の場合金額が下がる | <p>●高年齢雇用継続給付申請（「60歳到達時賃金月額証明書」の提出）</p> <p>高年齢雇用継続給付とは</p> <p>雇用保険の被保険者であった期間が5年以上ある60～64歳の在職者 原則として60歳以降の賃金が60歳時点に比べて、75%未満に低下した 状態で働き続ける場合に支給されます。</p> <p style="text-align: right; background-color: #ffff00;">退職時 (基本手当) 一般被保険者</p> <p>●雇用保険料免除</p> <p>4/1の時点で満64歳の人（4/1～翌年3/31までの間に 65歳になる方）・・・4月分からの雇用保険料免除</p> |
| 65歳 | <p style="text-align: center;">○65歳～の在職老齢年金</p> <p>●介護保険料給与天引き中止（2号被保険者→1号被保険者へ）</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">満65歳に達した日の属するの月の前月まで給与天引き 例）2/15生まれ → 1月分まで →今後は・・・各市町村へ納付書にて支払→原則年金天引き</p> | <p>★65歳以上 新たな雇用保険の加入はできない</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">※（案）2017年1月～ 65歳以上雇用保険加入 保険料徴収は平成31年度分まで免除</p> <p style="text-align: right;">高年齢継続被保険者 (高年齢求職者給付金)</p> |
| 70歳 | <p>●厚生年金資格喪失届の提出（厚生年金保険料給与天引き中止）</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">喪失日は満70歳に達した日（誕生日の前日） 保険料は喪失日が属する月の前月例）2/15生まれ→1月分まで</p> <p>●70歳以上被用者該当届の提出</p> <p>在職老齢年金はそのまま継続</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢受給者証の交付・・・窓口負担 標準報酬月額28万円未満 2割 (※特例措置あり) 標準報酬月額28万円以上 3割 翌月1日～効力あり（誕生日月下旬に事業主経由で交付） | |
| 75歳 | <p>●健康保険資格喪失届→後期高齢者医療制度に加入 (健康保険料天引き中止)</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">喪失日は75歳誕生日の当日 保険料は喪失日が属する月の前月 例）2/15生まれ→1月分まで</p> | |